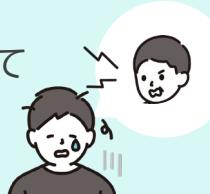


運動・スポーツにおける 暴力・ハラスメントの防止

NO!
スポハラ

許されない暴力・ハラスメント行為

- いかなる理由でも暴力・ハラスメント行為は正当化されない
(相手に対し生涯にわたり重大な負の影響を与える)ことを理解していますか?
※ 相手がこどもであっても、一人の人間として敬意をもって接するようにしましょう
- 以下の行為は暴力・ハラスメントに当たります。
こうした行為をしていませんか?受けていませんか?見てていませんか?



- **身体的な攻撃**
※ 平手でたたく、突き飛ばす、壁に押さえつける、足を払う、競技の器具などで叩く等
- **精神的な攻撃**
※ 人格・能力、関係者や家族を否定する言葉を言う、長時間にわたる厳しい叱責、威圧、罵倒等
- **人間関係からの切り離し**
※ 無視をする、練習に参加させない、仲間はずれにする、必要な情報を与えない等
- **過大な要求**
※ 本人の能力から明らかにできないことを強制する、ケガしても休ませない、飲酒の強要等

- **過小な要求**
※ 著しく程度の低い練習しかさせない、試合出場や代表選考からの除外、施設の利用制限等
- **個人の侵害**
※ 私的なことに過度に立ち入る、SNSでの誹謗中傷や嘘の流布、個人情報の暴露等
- **性的な行為・発言**
※ 肩を抱く、抱きしめる、キスをする、衣服を脱がせる、身体を触る、性的関係を求める、胸が大きい、足が太い、美形・安産型など、容姿や身体的特徴を取り立てて言う等

暴力・ハラスメントにつながりうる 以下のことに注意しましょう



勝利や結果を重視する考え方

- 大会や試合でよい結果が出ていると暴力・ハラスメント行為が正当化されてしまう
(指導者自身も暴力・ハラスメント行為がよい結果に結びついたと誤解してしまう)

指導者と指導対象者の力関係

- 進路選択・大会出場等の権限を持つ指導者の暴力・ハラスメント行為を容認せざるを得ない

閉鎖的な人間関係・地域社会

- 外部からの目が届きにくい閉鎖的な環境下で、暴力・ハラスメント行為に声を上げにくい

過去からの慣習

- 指導者・先輩等からの暴力・ハラスメント行為が慣習的に行われており、声を上げにくい

暴力・ハラスメントの負の連鎖

- 自身が過去に受けた暴力・ハラスメント行為を伴う指導を、自分も行ってしまう

指導技術の不足

- 指導技術不足を暴力・ハラスメント行為に該当する強い指導で補ってしまう



保護者の皆さんへ

- 被害者の多くは高校生以下であることを知っていますか？

※ こどもを暴力・ハラスメント被害から守るために、保護者の役割が非常に重要です



- こどもが試合や大会で好成績を残すためには、暴力・ハラスメントを伴う指導も仕方ないと思いませんか？

※ 暴力・ハラスメント行為を伴う指導を受けたこどもは、一時的に好成績を残せたとしても、健全な精神的発達に重大な影響を及ぼす恐れがあります（対人関係の困難さ、自己肯定感の低さ、感情コントロールの難しさなど、障害にわたって重大な負の影響を与えかねません）

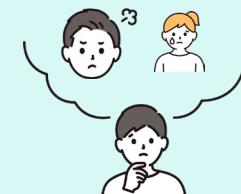
暴力・ハラスメント行為を防ぐために

- 自らの思考・行動に暴力・ハラスメントを容認する傾向はありませんか？

※ そのような傾向・雰囲気等を容認していると、自分が加害者になってしまう可能性もあります

- 部活動・クラブ・チームに暴力・ハラスメント行為を容認する傾向・雰囲気はありませんか？

※ そのような傾向・雰囲気等を容認していると、自分が加害者になってしまう可能性もあります
仲間と協力したり、保護者の力を借りるなどして、負の連鎖を断ち切りましょう



- 部活動・クラブ・チームの運営者は、以下の取組をしていますか？

1. 運営する部活動・クラブ・チームにおける暴力・ハラスメント行為の有無の確認
2. すべての参加者に対する暴力・ハラスメント防止に関する周知啓発
3. 指導者に対する暴力・ハラスメント防止に関する教育の徹底
4. 暴力・ハラスメント事案に対する責任体制の確立と相談体制の整備・周知
5. 暴力・ハラスメント事案発生時の適切な対応
(被害者・通報者の保護、原因調査、行為者に対する処分等の措置、再発防止対策の実施)



暴力・ハラスメント行為を受けたら(目撃したら)

- 我慢したり、見て見ぬふりをせず、すぐに周囲の人に相談しましょう

※ 保護者、友人などに相談するほか、所属チームや団体に相談窓口がある場合は活用しましょう



- 周囲や所属チーム・団体に相談しにくい場合は、外部の相談窓口を活用しましょう

※ 各スポーツ団体も設けていますので利用しましょう

1. **スポーツ少年団・総合型スポーツクラブ**
日本スポーツ協会、各競技団体
2. **中学校・高校の運動部活動**
日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟、各競技団体
3. **大学の運動部活動**
大学スポーツ協会(UNIVAS)、各競技団体

4. **トップアスリート**
日本スポーツ振興センター、日本オリンピック委員会、日本パラスポーツ協会、各競技団体
5. **その他人権侵害等についての相談**
人権相談窓口、24時間こどもSOSダイヤル

